

【子育て談話室】テーマ：レジリエンス（回復力）

閉塞感を感じやすい社会構造に加えて、コロナ禍が重なり、大人も子どもも悩みや孤独感を感じていると言われています。そのような中、「レジリエンス」という言葉が注目を浴びています。レジリエンスとは、一言でいえば「回復力」を意味します。人は一人では生きていけません。何らかの形で、ほかの人と交わりながら生きています。人の価値観は十人十色ですから、当然のごとく、摩擦が生じます。レジリエンスとは、それらの人間関係で生じた摩擦を、いかに消化して、回復へとつなげる力のことです。

レジリエンスを高めるには2つのことが重要です。一つ目は、「**自尊感情を高めること**」です。自尊感情は、認め賞賛してもらった経験が多いほど高まります。時には叱咤激励も重要ですが、バランスよく褒めることも重要です。

そしてもう一つは、「**自力で回復した経験**」です。友達とのトラブルで悩む我が子を、時にはそっと見守り、自力で回復する力を育ててあげることも重要です。

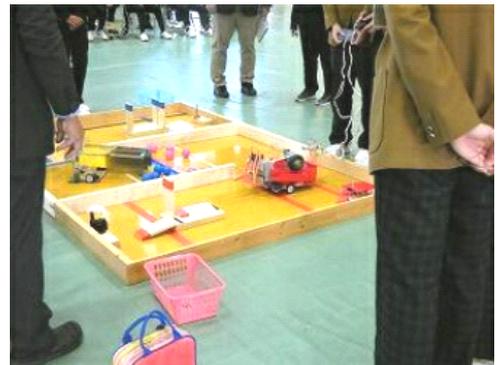
思春期に身につけたレジリエンスは、大人になって社会を生き抜くための大きな力となるはずで



ロボットコンテスト関東甲信越大会出場！

11月7日（日）に芳賀中学校体育館でロボットコンテストが行われました。本校より1年生から3年生の6チーム20名が出場しました。夏休みから特設ロボコン研究会を発足し、夏休みの部活動の後や部活動がない日に少しずつ開発・改良を重ねてきました。大会の結果は、ロボット基礎部門で「ひがし野アトランティス」（2年生チーム）、制御部門で「ひがし野 Gold Children」（2・1年生チーム）、応用部門で「ひがし野しゅうと〜S」（3年生チーム）が見事県予選を突破し、関東甲信越大会出場を決めました。

関東甲信越大会は12月5日（日）に神奈川県で予定されています。関東甲信越大会での健闘を期待しています。



読み聞かせ会『ハーモニータイム』再開しました！

読み聞かせ会が緊急事態宣言の終了を受けて10月12日（火）より再開しました。8名の読み聞かせボランティアに交替で、毎週火曜日の8：00より1学年ずつ全クラスで読み聞かせを行っていただいています。今年度は、年度当初から感染症の流行により読み聞かせ会を中止していましたが、10月に入り、やっと始めることができました。どの学年、どの学級でも、生徒は読み聞かせボランティアの話に真剣に耳を傾け、集中して物語に聞き入っていました。

読み聞かせボランティアの方からも、「皆、静かに聞いていました。終わりに代表の生徒から感想をいただきました。30年近く読み聞かせをして、初めてのことで大変うれしい気持ちになりました。励みになります。」などの感想もいただきました。生徒にとって「読み聞かせ」の時間は、とても有意義な時間となっています。



モーニングスタディ開始しました！

11月よりの朝8時から20分間、各学年でモーニングスタディが始まりました。毎朝8：00～8：20は朝の読書になっていますが、毎週金曜日はタブレットを使って、ミライシードの中にあるドリルパーク（国語、社会、数学、理科、英語）を進めています。毎週金曜日の20分間、基礎学力の定着のため実施しています。短時間ではありますが、生徒は真剣にドリルに取り組んでいます。



「教育委員会だよりもおか」が発行されました！

真岡市教育委員会では、市民の皆さまにより詳しく真岡市の教育についてお伝えするため、「教育委員会だより」を発行することになりました。今後、教育委員会や各学校の特色ある教育活動などの記事を掲載し、情報発信の充実を図っていく予定です。

以下に「市HP 教育委員会だよりもおか」のQRコードを載せておきます。



◇校庭放射線量測定結果

10月15日（金）0.068 マイクロベクトル